

# 原子力防災訓練について

## 舟木けんじ市議 一般質問⑤



舟木けんじ市議

舟木けんじ市議は11月議会一般質問で、原子力防災訓練についてとりあげました。昨年11月7日の原子力防災訓練で現行の避難計画に数々の課題があることが明らかになりました。訓練後の地区の方からの『土砂崩れしそうな

ところがあつて怖い』との声も紹介し、①PAZ内避難行動要支援者の避難の課題についての検証、②土砂災害対策の未整備箇所とその付近の避難行動要支援者の状況、③土砂災害による避難行動要支援者の孤立などを想定した訓練の必要性などについて市の見解を質しました。

状況確認と並行して福祉車両を確保することとしている。PAZ内の土砂災害対策を計画している危険箇所は現在45箇所のうち7箇所が未整備。土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域に居住する避難行動要支援者は今年6月末現在で196名。今年6月の訓練は在宅の避難行動要支援者の支援内容の把握や福祉車両による搬送の訓練、孤立集落発生の場合など『不測の事態』想定し実施した。議員からの指摘のあった点も踏まえて訓練要素を組み合わせて行うなどその内容を検討していきたい』と答弁しました。

# 危険な原発再稼働やめよ

## たちばなふみ市議 一般質問⑤



たちばなふみ市議員

11月議会たちばなふみ市議の一般質問5項目の内、原発問題について報告します。岸田政権は「原則40年」として原発の運転期間の法律

規定の撤廃し60年を超える期間の稼働を可能にしようとしています。市民の間では、ただでさえ危険な原発なのに、老朽化したものを使うのかと不安が広がっている。老朽原

「感染症対策をしながらの避難は①受付時に健康観察を屋外で行う間被曝する②車両の窓を空けて換気を行うことで被曝量がふえる③車両や衣服の除染も必要で避難先自治体に行きつけるのか」また「コロナ第7波で市や県で200名をこす職員が保健所業務へ支援に入ったことを踏まえると職員のマンパワー不足が明らかで、職員の中には家族に保育や介護の必要な人も

いる」とし、職員の家族や健康への配慮を求めると同時に、コロナ禍での避難計画の破綻を改めて指摘し「原発再稼働の事前了解撤回」と市長の見解を質しました。上定昭仁市長は事前了解について「市民の皆様

の安心と安全の確保を最重要視し多面的な視点から判断した。中国電力には組織全体の安全文化の醸成を、規制委員会には厳格な審査を求めていく」と答弁しました。佐目元昭防災部長は運転期間の延長について「市民の安心安全が損なわれることのないよう経産省と原子力規制委員会の議論を注意深く確認する」と応じました。

# 新しい戦前、戦中にするな

## 「沖繩の会」が出版記念講演と総会開く



著作について講演する高野孝治会長

2月11日、県民会館で「沖繩と連帯する会」が高野孝治会長（弁護士）の「危機と未来」と題した出版記念講演を行い90名が参加しました。高野氏の著作は「美しい国

nippon?！」と題され、書籍化の背景や解説が縦横に語られました。高野氏は、地球温暖化が危機の一つだとして、温暖化の現状、影響を国際的に明らかにした上で「原発の温排水」と「軍事活動がもたらすCO2排出」の対策が抜け落ちて

に「自民党政治とおさらばし、新しい戦前、戦中にするな」と訴えました。講演後に総会が開かれ、今年

また、軍拡政治による、「憲法と生活破壊の危機」が二つ目の危機だと指摘し「東京の空は米軍が支配」「日本政府も日本の裁判所も日本の憲法も及ばない異相の世界がある」と強調しました。そして、平和な未来のため

また、たちばなふみ松江市議が米軍基地でもある美保基地について部品落下や訓練の状況を報告。象の檻と呼ばれた巨大通信施設の地下化、C2大型輸送機10機の配備に続き、空中給油機が次々配備されるなど、軍事強化が進む現状を報告しました。

# 「生活保護のしおり」改善へ

## 松江生活と健康を守る会が行政と懇談



松江生活と健康を守る会（板垣治之会長）は、2月14

日、松江市福祉事務所と生活保護制度などについて懇談しました。この懇談は、以下7点の要望の回答について行ったもので、8人の会員が参加しました。

福祉灯油制度実施について。このうち、②福祉事務所発行の生活保護のしおりについて、生健会の片寄ひで子事務局長が「馴染みにくく理解しにくい。生活保護規則の通達書的な印象で、規則を守らな

要望は①コロナ禍による生活困窮世帯の増加、②生活保護のしおりの見直し、③扶養照会の文章の見直し、④防犯カメラの設置の明示を、⑤生活保護制度、生活困窮者支援制度についてチラシやポスター、市の広報で周知を、⑥生活福祉課、障がい者福祉課に資格ある専門職の採用配置を、⑦

高木賢一・生活福祉課長は「利用者目線のご意見を戴きたい。改善に向け相談しましょう」と「しおり」の記載内容の改善について検討すると応じました。日本共産党のたちばなふみ松江市議が同席しました。